



組織現況 2010年10月31日現在

組合員数 **26,525** 人
 出資金総額 **81,157** 万円
 一人当たりの出資額 **30,596** 円



とやま医療生協 虹のまち

2010年12月号 No.332

〒931-8501 富山市豊田町1-1-8
 ☎076-441-8351 FAX 076-432-8031
 ホームページアドレス
<http://www.toyama-hcoop.com/>
 E-mail webmaster@toyama-hcoop.com
 毎月1回発行
 定価 1部30円(組合員の購読料は出資金に含まれています)
 発行 富山医療生活協同組合

脳いきいき班会 やってみたい



▲脳いきいき班会の報告をする水岡道子さん(山室支部・上)と井波美和子さん(婦中支部・下)

十一月二十五日(木)、脳いきいき班会実践交流会が開催され、脳いきいき班会をしている班や、これからやってみようという班の組合員二十三名が参加しました。

交流会では、認知症や班会の進め方についての話と、現在脳いきいき班会をしている班のインストラクターの組合員から報告がありました。



▲脳いきいきゲームを体験

婦中支部の井波美和子さんは、「生活習慣をチェックする脳いきいき五か条カレンダー」をつけたり、自分たちで次の班会のゲームや読み物を決める動機付けがとても大切。自分たちで考えることが認知症予防につながることが説明してない、ただ面倒くさいだけになってしまおう」と初回の説明の大切さを強調されました。

山室支部の水岡道子さんは、新聞のコラムや協立病院の石井医師の班会で聞いた体操を脳いきいき班会に利用していることを紹介しながら、「六十代から八十代の方が参加しているが、八十代の方が、認知症に対して一番真剣に取り組んでおられる。認知症はどこかまだ先のことと思ってしまう」と話していました。

子どもがいると元気になるね 小児科開設一ヶ月

小児科を開始して一ヶ月が経ち、病院の外来にも子どもの姿が見られるようになりました。患者さんからは、「小さい子どもを見て元気がなったちゃ」といった声も聞かれます。

診療時間の問い合わせや、子どもの受診をきっかけに組合員になられた方も増えています。また、地域でも豊田南支部、水橋西部

支部、新日本婦人の会との合同で小児班会が行われ、徐々に地域に小児科が広がっています。

現在は季節からインフルエンザの予防接種を受けられる方が多く、多い日は保険診療の方も含め四十人以上の患者さんが来院されています。しかし、平日にはまだまだ余裕がありません。アレルギーなどの病

「普段自分が話すことがないので、よい緊張感があり、自信になった」との意見もいただき、インストラクターをやってみよう」と報告がありました。

班会を開いているインストラクターからは、「読み物やゲームを考えるのがインストラクター任せになってしまおう」といった悩みや、

インフルエンザ予防接種

接種期間10月1日～3月31日まで
 病院・診療所で接種できます

大人1回法…組合員と家族 **2,000円**
 (未組合員3,600円)

小児2回法…組合員家族 **3,200円**
 (未組合員6,150円)

診療時間に予約なしで接種できます。
 (1歳未満の場合はご相談下さい)
 なお、65才以上の方は自治体から送られてきた「接種券」を活用しましょう。
 (費用は接種券に記載されています)



未経験の組合員からは、「どうやって声をかけたらいいのか」、「男女は混ざっても大丈夫?」、「読み物の印刷はどうしてるの?」といった質問があり、それぞれみんなで意見を出し合い、「イメージが持てた。人数が少なくてもまずやってみよう」、「これからの班会の参考になった」との感想がありました。

健康づくり委員会



▲プレイルームで遊ぶ子どもたち

小児科運営委員会

「小島ブゴード孝子」さんが自分の生活体験をラジオで語ったものです▼早速彼女の著書を読み日本の福祉の貧弱さに愕然としました▼日本では若者は就職難結婚難年寄りには所在不明無年金、低年金、孤独死など老いも若きも生活環境は厳しい▼「社会が個人に代わって弱者を助ける」こんな日本に変わつたよと来年の初夢でもいいから見たいですね(M)

大学生の時に国際結婚したの母国で新生活を送ることになり全く知らない国に行きました。月収は、夫が町の高校でアルバイトしたバイトと親からの心ばかりの仕送りのみ、新生活を始めるためにLDKのアパートを用意しました▼家賃は収入の少ない苦学生夫婦ということで国からの家賃援助があります▼大学の授業料や入学金は無料、子供が生まれ出産費用や、子供に関する費用は無料、一週間後に病院から家に帰るとまたビックリ▼赤ちゃん用のベッド、寝具、乳母車、布おむつ二十枚、それに赤ちゃんに必要な最低限の衣類一式が市から無料で支給。私たちが買わなければならない物はありませんでした▼これはデンマークで二十年以上暮らしている

内視鏡

大学生の時に国際結婚したの母国で新生活を送ることになり全く知らない国に行きました。月収は、夫が町の高校でアルバイトしたバイトと親からの心ばかりの仕送りのみ、新生活を始めるためにLDKのアパートを用意しました▼家賃は収入の少ない苦学生夫婦ということで国からの家賃援助があります▼大学の授業料や入学金は無料、子供が生まれ出産費用や、子供に関する費用は無料、一週間後に病院から家に帰るとまたビックリ▼赤ちゃん用のベッド、寝具、乳母車、布おむつ二十枚、それに赤ちゃんに必要な最低限の衣類一式が市から無料で支給。私たちが買わなければならない物はありませんでした▼これはデンマークで二十年以上暮らしている

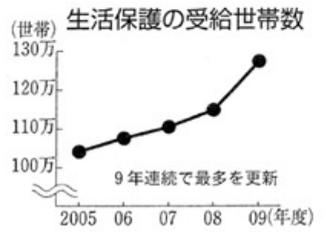
無料・低額診療事業

— 開始にむけて — ③

活用の仕方と今後の課題

国民の切実な願いを受けて実現した政権交代でしたが、廃止を公約していた後期高齢者医療制度は、医療費抑制と年齢による差別という危険な本質を残したまま新たな高齢者医療制度が提案され、介護保険も二〇一二年改定に向け負担増と利用抑制の動きが強まるなど、貧困と格差の一層の拡大が懸念されています。

私達は、「無料・低額診療事業」を自らの社会的役割と位置付けていますが、免除減額される期間は六ヶ月



ビスを継続的に提供する事はできません。今後重要な課題です。

また、ホームレスやDV被害者などの中には、社会的な接点を散らして閉ざしている人達も少なくありません。周囲からの積極的で丁寧な働きかけが必要です。

「無料・低額診療事業」により、まずは命を助ける事が最優先ですが、経済的・社会的に困窮な人を継続的に支えるには、医療従事者だけでなく行政や教育関係者、婦人団体や労働組合な

ど地域の様々な個人や団体の協力が不可欠です。医療生協の事業所や組合員の地域のネットワークも重要です。

職員・組合員が制度の趣旨と内容を理解して、困難に直面している人達が安心して相談できるように声を掛け合ひましょう。地域の実情やお困りの方をご存知でしたらお気軽にご相談下さい。

事業推進チーム
宮腰 幸子

「きずな名産干し柿」今年も上出来

きずなデイサービスでは、毎年恒例となっている「きずな名産干し柿」を作りました。

女性利用者さんを中心に、皆さん手馴れた手つきで渋柿の皮を次々とムキムキ。



▲皮をむく手つきを見てね



▲いただきますあ～す

血尿の話



富山協立病院 泌尿器科医師 森井 章裕

泌尿器科を受診される患者さんの受診理由のひとつに血尿があげられます。血尿とひとこと言っても程度は様々ですが、大きく分けて、目で血液の赤い色が見える肉眼的血尿と、目で見ても分からなくても尿検査にて尿中に赤血球を認め

いとされています。肉眼的血尿、顕微鏡的血尿を合わせると、三、五％の人に血尿が見られるといわれており、比較的頻度が高い症状であることが分かります。

血尿の原因

原因としては年齢によっても異なりますが、膀胱がん、腎がん、腎盂尿管がん（男性の場合）といった尿路に発生する腫瘍、膀胱炎、前立腺肥大症（男性の場合）、腎炎や腎症といった糸球体疾患、尿路結石症、尿路外傷などがあげられます。

原因としては年齢によっても異なりますが、膀胱がん、腎がん、腎盂尿管がん（男性の場合）といった尿路に発生する腫瘍、膀胱炎、前立腺肥大症（男性の場合）、腎炎や腎症といった糸球体疾患、尿路結石症、尿路外傷などがあげられます。



血尿の原因を調べる検査

どんな血尿も放置せず 精査を受けよう

特に、肉眼的血尿については一度出現してその後自然におさまってしまう場合も少なくありませんが、治療が必要な病気が見つかる割合が高く、たとえ症状がおさまっても早めに精査を受けることが必要です。顕微鏡的血尿については肉眼的血尿と比較して、治療を必要とする病気が見つかる割合は少ないのですが、腫瘍などの病気が見つかることもあり注意が必要です。

顕微鏡的血尿の場合においても放置せず一度精査を受けられることをお勧めします。当科においても血尿の精査を行っていますので、お気軽にご相談ください。

えがお秋のレクリエーション お買い物会&おやつ会

えがおデイサービスでは、毎年春・秋の衣替えの時期に合わせて、組合員さんとボランティアさんの協力



▲みんなでいただくとまた格別!

を頂きながら、買い物レクリエーションを行っています。この十一月は、「アピタ東店」でのお買い物と「ココス」のおやつ会のことからかを選んで頂いて実施しました。

買い物では、広い店内をゆつくり回り、衣類や趣味の物をじっくり見ながら購入される方や、喫茶店でコーヒーやケーキを美味しく召し上がられる方など、自由に楽しんで頂きました。おやつ会では、昼食後に



▲これに決めたよ

出かれましたが、パフェやケーキをベロリ!やはり甘い物は別腹です。満足そうな笑顔があふれていました。

これからも、組合員さんとボランティアさんの協力を頂きながら、いろいろな行事を盛り上げていきたいと思っております。

生活相談員 小竹 優子

高岡市との懇談会を実施

安心してくらせるまちづくりをすすめよう！



▲あいさつをする沢本範子支部長

高岡支部が結成されて、1年。支部の役割や意義を再確認する中で、組合員の要望を市に伝えるため、11月24日(水)、高岡市との懇談会をもちました。

六月に要求アンケートを作成し、八月に市政学習会の実施、要望書も一次案から六次案まで検討を重ね準備を進めてきました。

懇談会は、高岡市役所で行われ、高岡支部から七名、本部から三名の計十名、市担当課より十五名の参加で行われました。石川専務からニコニコ笑顔でと言われましたが、緊張してのがカラカラになりました。支部からは「脳いきいき班会」や「健康のつどい」を開催し地域住民の健康づくりに貢献している事など

を報告し、続いて市より要望書に基づいた対応説明がありました。市の対応は丁寧で誠実さも伝わりました。

市からは国保資格証明書の発行を極力抑えている事、子宮頸がん検診は国の動向を見ながら準備をしている事、また、検診受診拡大に向け受診期間を延長している(四月一日から十二月二十八日まで)ことや乳がん検診は隔年でなく毎年行っている事などが報告されました。意見交換も活発に行われ、有意義な懇談会となりました。

市からも支部活動を通して組合員の声を集め、願いを実現できるように考えていく機会をもつていきたいと思います。

高岡支部長 沢本 範子

全国グラウンドゴルフ大会に参加して

十月三十一日(日)、十一月一日(月)の二日間、沖縄県の西原マリンパークにて第五回全国医療福祉生協連グランドゴルフ大会が開催されました。



▲ナイスショット

真夏日和の秋空の中、比屋根華太鼓の歓迎を受け全国、沖縄医療生協から二十一人に参加しました。

私たち富山チームは、沖縄医療生協の糸満支部チームと対戦し、互いに励まし合い会話を交わしながら交流を深めました。善戦しましたが二十七チーム中、九位でした。入賞は逃しましたが、グラウンドゴルフを通じて健康づくり、仲間づくりができて大会を楽しくすることができました。次回は入賞目指し頑張りたいと思います。美しい自然、海のあるこの地から基地が無くなることを願いながら帰ってきました。

大広田支部 西田 實



▲富山代表チームの皆さん

職員と協同で仲間ふやしを

(婦中支部)

十一月五日(金)、医療生協虹の出会い月間ジャンプ集會に、組合員、職員七十六名が集まり月間の取り組みを交流しました。

ぼぶらの職員と協同で仲間増やしをすすめている。まわった先で事業所への感謝の言葉を聞くこともあり、組合員として嬉しい。



▲月間の取り組み報告をする婦中支部・島坂幸子支部長

「念願の支部結成について(新庄支部)」、「脳いきいき班会の取り組み(やくし支部、高岡支部)」、「診療所六〇周年のつどいを終えて(富山診療所)」について報告や小児科の飯村医師からも報告がありました。各支部では、新しい班での班会開催や配布コースづくりなどこの月間中に多彩な取り組みが行われました。今後も「地域をつなぐ」活動を大いに広げていきたいと思います。



▲小児科スタートの意気込みを語る飯村医師

元気な取り組みを交流 「虹の出会い月間ジャンプ集會」

10年度 第五回理事會報告

十月三十日(土)、協立病院会議室において、定数二十九名中二十二名の出席で第五回理事會を開催しました。

【主な内容】

- ① 九月の事業概況、経営収支について確認しました。
- ② 小児科診療体制の確認をしました。
- ③ 無料・低額診療事業開始にむけた日程を確認し、支部運営委員会での学習

十月三十日(土)、協立病院会議室において、定数二十九名中二十二名の出席で第五回理事會を開催しました。

が呼びかけられました。③新庄支部が結成された報告がありました。

④ 健康事業は目標に達しておらず、引き続き、組合員の保健予防と利用促進の観点から取り組みを強化することにしました。⑤ 虹の出会い月間について、富山六〇周年の集いの成功をバネに、生協の仲間と絆を広げていくことを協議し確認しました。

地域フレイシャ



▲11月1日 水橋西部支部 駅前班 9名参加 「転倒予防の話・こころばん体操」



▲11月3日 豊田南支部 豊城町班 20名参加 「大腸がん・乳がんの話」



▲11月8日 南部支部 合同班会 11名参加 「ライフデザインノートについて」



▲11月20日 富南支部 月間合同班会 23名参加 「健康食品について」



▲11月26日 知合ローズ支部 杏子班 5名参加 「インフルエンザ予防接種」

第9回 富山民医連学術運動交流集会

十一月十四日(日)、富山大学五福キャンパスにおいて「貧困・格差の実態を知り超高齢社会を見据えた医療・介護を考えよう」と子どもたちが安心して過ごせる未来に「会」をメインテーマに「第九回富山民医連・学術運動交流集会」が開催されました。組合員・職員三百二十四名が参加し、過去最高の参加者数でした。



▲全体会の様子

全体会では「富山民医連での今後の小児医療展開の抱負」を協立病院小児科の飯村医師より報告があり、「貧困の実態について」のフォーラムが行なわれ、子ども・労働者・高齢者の貧困について、各分野から報告があり、参加者との意見交換も行われました。

参加者からは「貧困の実態を開き今後もっとひどくなるのではと、心配になった」「こんな時代だからこそ自分は、何をできるかもう一度考えたい」といった感想がありました。

分科会では九つに分かれてミニレクチャー・発表・討議を行いました。参加された組合員さんからは「初めて参加したが、どの職員もよく頑張っていることが分かった。これからは患者さんの命を預かる職業として頑張ってください」といった感想がありました。

今回の交流集会を通じて、組合員・職員の共同の活動を今後もますます進めたいです。

富山民医連事務局長 寺跡 勝

医師・看護師・薬剤師・介護福祉士

医療・介護職員を募集しています



お知り合いに、医師、看護師、薬剤師、介護福祉士の方や学生さんはいませんか？

富山医療生協で専門職として、また医療生協運動の担い手として活躍してくれる職員を組合員さんと一緒に育てていきたいと思っております。ぜひ、ご紹介ください。どんな情報でも大歓迎！

なお、学生の方には奨学金制度があります。お気軽にご相談下さい。

ご連絡は…人事企画部 青山美春まで
☎ 076-441-8352 FAX 076-432-8031

組合員作品 大募集!!

組合員さんの作品を随時募集しています。
絵、切り絵、絵手紙、書道、パッチワーク、俳句、川柳など。

お気軽に応募してください。

お問い合わせは 医療生協組織部まで ☎076-441-8351



なんでも生活相談

*事前にご連絡下さい。

- ・富山協立病院 随時受付しています
お申込: 富山協立病院 地域連携室
☎076-444-5708
- ・富山診療所 毎月25日(休日等の場合)は変更になります
☎076-420-0367

お詫び
十一月号の組合員作品コーナーでご紹介した「切り絵」の作者・吉田弘さんの住所は、間違っていました。お詫び申し上げます。

無料法律相談のご案内

武島直子弁護士 (富山中央法律事務所)
・12月17日(金) 時間は午後2時~4時
・1月21日(金) 予約してください
・2月18日(金) 予約してください
場所 富山協立病院地域連携室
☎076-444-5708

地域の医療活動
富山市海津町 吉山英美子さん
地元の医療活動を支援して、らっしゃるニュースを見て、

富山民医連事務局 寺跡 勝
富山市本郷町 安部 幸子さん
クイズ、ちよつと難問でしたが、辞書をひくなどしていい頭の体操になりました。

富山市民医連事務局 寺跡 勝
富山市高岡町 村上 幸子さん
なかなか経済的な理由から医者にかかれない人のために対策をしようとしておられるとのこと。すこく心強いことだと思いますので、頑張ってください。

富山市民医連事務局 寺跡 勝
富山市高岡町 村上 幸子さん
今年もうすぐ終わり、一年一時間が過ぎるのが早く感じ「虹のまち」でインフルエンザ予防接種のお知らせを見て、改めて冬を意識しました。ついでこの間正月だったような。

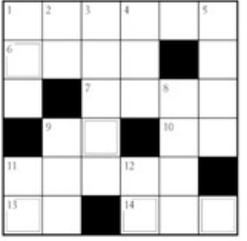
組合員のひろば

その人達に感謝しています。鼻から胃カメラで楽に検診
富山市米町 酒井 幾子さん
今年の春、富山診療所で鼻から胃カメラを初めて受けました。とてもスムーズにできて大嫌いな検診でしたが、これからはちゃんと受けることができそうです。誰でも安心してかかることができる医療を

クロスワードパズル



★よこのカギ★
① イスラム教徒
② 客の—を得る
③ 江戸時代の風俗画
④ 巨大な口、太い四足の動物
⑤ ○○も味方につけて勝利
⑥ 負け戦の対
⑦ 碁敵に二〇〇の勝ち
⑧ マンビキ、ネコゾラなど別称が多い白身魚



【問題】カギを解き、二重ワクに入る文字をうまく並べてできる言葉は何？
★たてのカギ★
① 十歳を—に子どもが五人
② 捺〇〇、ゴム〇〇
③ 名画は—にかげられた
④ ほかほか—の小春日和
⑤ 私—にあたる人
⑥ 和裁の対
⑦ 牛、豚、馬など
⑧ ○〇鍋、○〇南蛮
⑨ 髪をすく道具
⑩ 髪をすく道具

【応募方法】パズルの解答住所氏名年齢と、虹のまちの紙面や医療生協へのご意見・要望などがありましたら併せて明記の上ハガキ、又は富山医療生協ホームページ(二面右上に記載)の「お問合せ」メールにてご応募下さい。

尚、虹のまちに掲載させていただきます。ご了承ください。

【あて先】〒931-1850 富山市民医連事務局 一八八 富山医療生協

【賞品】正解者の中から五名の方に千円分の図書カードを贈呈

【しめきり】十二月末日の消印有効

【十月号の解答】
グンショウキン
クアインカン
サイザイカン
ツガイザイカン
セイメイザイカン
通信2
応答5

【十月号の当選者(5名)】
和泉 弘昌 (富山市中島)
羽根 栄一 (富山市芝園町)
北村 康子 (富山市四方代町)
平井 義輝 (富山市本郷町)
村上 幸子 (富山市高岡町)

転居先を必ず連絡して下さい。
住所・電話番号の変更や家族の変更がありましたら、お詫び申し上げます。

おめでとうございます